

長岡技術科学大学 環境社会基盤専攻 都市交通研究室（佐野教授）による アンケート調査の実施について

1. 地域公共交通に関するアンケート

- (1) 調査目的 高速のりあいタクシーの収支率は8～9%と低いため、利用促進及び収支率の改善を図る必要があります。そのため、検討案の提案並びに実施に向けたサンプルデータの収集を目的としたアンケート調査を実施しました。
- (2) 調査対象 朝日地区全世帯約3,018世帯（令和3年6月1日現在）
- (3) 調査方法 配布、回収とも区長に依頼
- (4) 調査時期 令和3年7月1日～8月3日
- (5) 回収数/配布数 1,164/3,018(回収率 38.5%)
- (6) 調査項目
 - ・回答者の家族構成を含めた年齢・性別および車の運転免許の保有の有無・運転状況
 - ・新潟市への定期的な移動があるか(ある場合には交通手段・目的・頻度を記載)
 - ・村上市高速乗り合いタクシーの認知度・利用状況、利用しない理由・改善案
 - ・道の駅「朝日」、朝日みどりの里の利用状況(50歳以上対象)
利用する施設および頻度(/月)、交通手段
 - ・地域内で道の駅「朝日」に移動したい方がいる場合に、その方のために自家用車で運送することは可能か(条件次第で可能な場合は選択肢から条件を選択)
 - ・地域内送迎サービスのニーズに関する調査
下記の3つの条件における住民の支払い意思額を調査
(前日17時までの事前予約制、運行頻度は1時間に1本)

2. 村上市に來訪する観光客に関するアンケート調査

- (1) 調査目的 高速のりあいタクシーの第1便村上市方面行と第2便新潟方面行の利用者数が著しく少ないため、利用促進及び収支率の改善を図る必要があります。
そのため、新潟市から瀬波温泉への宿泊需要に着目した新たな運行ルートの検討に向け、サンプルデータの収集を目的としたアンケート調査を実施しました。
- (2) 調査対象 瀬波温泉にある宿泊施設14施設
- (3) 調査方法 FAXによる調査表の配布・回収
- (4) 調査時期 令和9月22日～10月6日
- (5) 回収数/配布数 7/14件(回収率 50.0%)
- (6) 調査項目
 - ・宿泊施設の年間利用者数
 - ・新潟市を出発地・経由地として訪れる人の割合
 - ・新潟市から訪れる人のうち、村上市までの移動で電車を用いる人の割合
 - ・平日と土日祝祭日の利用者比
 - ・アーリーチェックイン・アウトの可否など